

在学生有志による受験生応援企画！

芸専 Tips

筑波大学芸術祭 2024

!!ATTENTION!!

このパンフレットの作品は受験当日の再現作品ではなく、受験に向けた取り組みの過程で制作された作品です。

また、アンケートやインタビューの質問の回答は回答者個人の主観が含まれます。ご了承ください。



目次 contents

- **デッサン** p3~7
- **平面構成** p8~11
- **論述、書** p12~15
- **受験生に一言** p16



Q&Aの見方

1. 受験で辛かった時にどのように乗り切りましたか？
2. 前日の勝負メンは何でしたか？
3. 受験日に何かハフニングはありましたか？
4. 芸術専門学群に入学して良かったと思う点はどこですか？
5. 大学入学後、授業時間外に行っている活動はありますか？



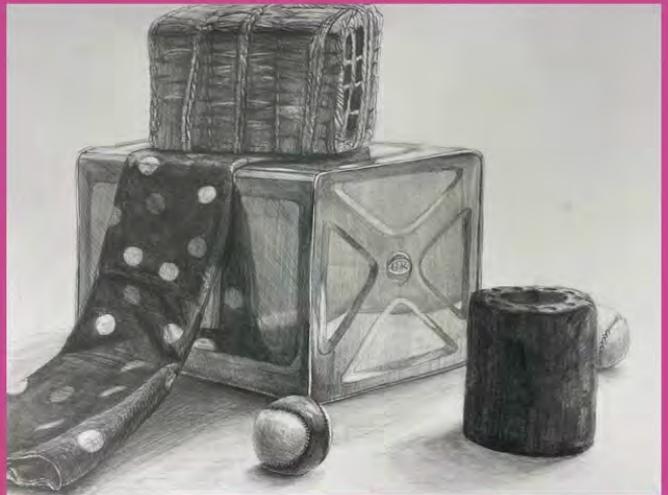
1. 甘いものを食べる

2. 覚えていない

午前 手のデッサン

4. 芸術に関心のない他の学群とも関わりを持てる

5. 特にない



午後 静物デッサン



午前 手のデッサン

1. 受験のことを知らない友人と話す

2. マック

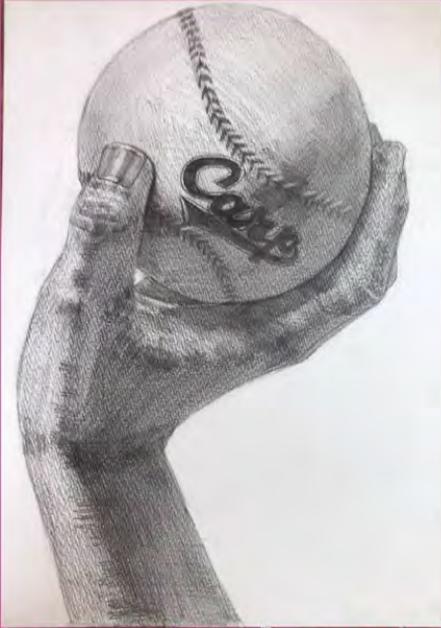
3. 現役の時の受験票を持って行った

4. 美術を志している人ばかりの環境にすることができ、日々刺激をもらえるところ

5. 今までアナログ派だったので
デジタルに挑戦中



午後 静物デッサン



1. ごはん食べる

2. 10秒チャージ

午前 手のデッサン

4. 学びの幅が広い

5. なし



午後 静物デッサン



午前 手のデッサン

1. 実技は好きだったので楽しかった。疲れた時は成長を振り返ってモチベーションをあげた。勉強はしんどかったがやった達成感で頑張った。

2. 推薦の時前日夜にラーメンを食べたが結構濃厚でしんどかったのであっさりしたものを食べたほうがいい。

3. 午後の集合時間を間違えそうになった。カイロを忘れてしまい手が冷えた。

4. 筑波は色々な人と関われる。みんないい人で、刺激になる。それだけでここに来て本当に良かったと思った。

5.ADP



午後 静物デッサン



午前 手のデッサン

1. 同じ芸術系を目指す友達、もしくは親と喋りまくってました。内容は受験の不安、日々の愚痴、推しのこと、しょもない面白いこと、などなど。内容よりも喋ってるってことがストレス発散でした。あと突発的に海遊館に行ったり、テニス思いっきり打ったり、急になんか行動起こしてました。

2. ホテルの近くの牛タン定食を食べました。連れてってくれた父ありがとう。

4.1 年次から専攻を決めないで、色々な領域の実技を受けられること。他学群の授業も受けられること。



5. 母の店で使う石膏ディスプレイを制作しようとしています。あと、芸術活動かは微妙かもしれませんが全代会の広報委員会で広報誌などを制作したりもしています。

午後 静物デッサン



午前 手のデッサン

1. 誰かに相談することで乗り切れたと思います。特に芸術専門学群は特殊で、一般入試では絵の演習だけでなく勉強もしなければなりません。共テの勉強のみ頑張ればいいため、学校では二次試験対策も頑張っている友達たちについていけない、画塾では絵一本で頑張っている友達ばかりでついていけない、とどちらでもアウェイ感を感じ孤独で辛かったです。私はそういう時は母や学習塾の先生や大学生と会話をして悩みを打ち明けていました。皆受験前になるとビリビリしてくるので、受験生じゃない大人と話す緊張がほぐれて良かったなと思います。

2. 前日も前々日もずっとなか卯の親子丼を食べていたと思います。お腹に優しいものを食べていました。当日は母にご飯バックを買ってもらい、いつもと同じようにおにぎりを握ってもらいました。緊張してあまりたべられませんでした。普段と変わらないお昼だったので安心出来ました。

4. 様々な領域を横断的に学べることが魅力的です。私はVDに興味がありますが、環境デザイン、情報デザイン、美術史など沢山の領域を学ぶことが出来ています。また、様々な人と交流できることも筑波大学ならではの良さだと思います。様々な学部が一か所に集まっている大学は少ないですし、一般大学に芸術学部があることも珍しいと思います。サークルや授業で芸専以外の学生とも交流することが出来、それぞれが行っている勉強や研究の話聞くことが出来て様々なことに興味が高まりました。

5. ADP 演習で今年から新設された「PLAY GROUND」というつばをアートの拠点にしよう、というコースに所属しています。現在はラーニング班、展示会班、などのグループに分かれそれぞれがやりたいことを実行に移しています。私が所属するラーニング班では現代アートを学びに東京の展覧会に出向いて、実際に作者に話を聞くことを計画中です。芸専だけでなく、他の学群の学生や普段あまり関わることのない先輩たちとアートについて語りあうことが出来てとても楽しいです。



午後 平面構成 (#大気圏を突きぬけて#in to the blue #宇宙探索)



午前 手のデッサン

4. 専攻領域が決まるまで猶予があるので色々な授業を取れることです。やったことないことに挑戦できるし、知り合いを作るチャンスも増えるところが良いと思います。

5. ADPの「つながるキッチン」に所属しています。今は入手したレシピを元にレシピ本のレイアウトを考えている段階です。先輩たちと知り合えるし、スキルアップを狙える良い機会だと思います。



1. 好きな漫画の二次創作見たり、好きなアーティストの曲聴いたり、芸専の卒業制作の作品を見たりしました。本当につらすぎてコンテンツ摂取しなくなる時期はひたすら寝てました。

2. 覚えてないです。ということはカツカレーとかの願掛けはしてません。



午後 平面構成

(#出発の合図#海の旅へ#波にゆれる)



午前 手のデッサン

1. 好きな作品のファンアートをみる

2. オムライス

3. 受験票を午前の手のデッサンの部屋に置き忘れた

4. 色んなものを作っている人がいること

5.ADP



午後 平面構成

(タイトル; 未開の地を目指して蝶は羽ばたく)



1. 推しを眺めたり推しの曲を聞いたりした！

2. 覚えてないです

午前 手のデッサン

4. 自分のやりたいことに興味を持って
くれたり、同意してくれたりする！
嬉しい😊

5. 養蚕委員



午後 平面構成

(#開演#私語厳禁#ソロパートあり)

美術の歴史はアマチュアや画商、パトロン等の複合的なものから成り立っている。

そのため、美術史といったとき、その自身はアーティストや作品だけでなく、様式、技法、人間の精神の歴史でもある。このように美術史とは立体的な構造になっっているため、どこに目をつけるかが重要だ。ここで注意すべきは、我々が長らく実践し、教授されてきたのは巨匠や名作の歴史なのだ。

上記の通り、絵画や彫刻等の作品は美術史の一部分に過ぎない。芸術は社会やその時代の思想等、様々なものに影響されるからだ。例として、宗教改革が怒ったために、カトリック信者を増やすよう大げさでドラマチックなパロック絵画が誕生したことが挙げられる。このように、作品はその時代の社会から影響を受け、その思想を反映する。美術史では、そのような背景まで取り扱うことで、作品や歴史への理解を深められるだろう。

ただ、絵画とその時代の思想等を関連付ける場合には、表面上の意味と実際の意味とで異なっていないか注意が必要ではないだろうか。絵画から読み取れる意味と実際の意味が異なる例として、プリューゲル1世の絵画が挙げられる。プリューゲル1世は、「農民画家」と呼ばれるように、農民を題材にした絵画が多い。これらの絵画からは、「農民の味方」というような印象を受けるが、実際は異なる。プリューゲル1世は、当時愚かであると思われていた農民を、戒めとして欲する富裕層のために描いていたのだ。このように、表面上読み取れる思想と、実際に影響された思想とは異なる場合がある。

これらのことから、美術史には作品だけでなく作品を取り巻く社会や思想が含まれていることがわかる。ただし、絵画を鑑賞した際に読み取れる意味と、作者が絵画に込めた意味とで異なる場合があるため、絵画と社会や思想を関連づける場合には注意が必要である。

午前 論述



問題・別紙の要点を200字程度にまとめた上で、他文化の尊重と創作について、あなたの考えを述べなさい。(全体で800字以内)

【別紙出典】
問われる文化の盗用(上)「弱者からの収奪」と批判―創作との線引きが課題に日本経済新聞 2021年7月14日付朝刊 38ページ

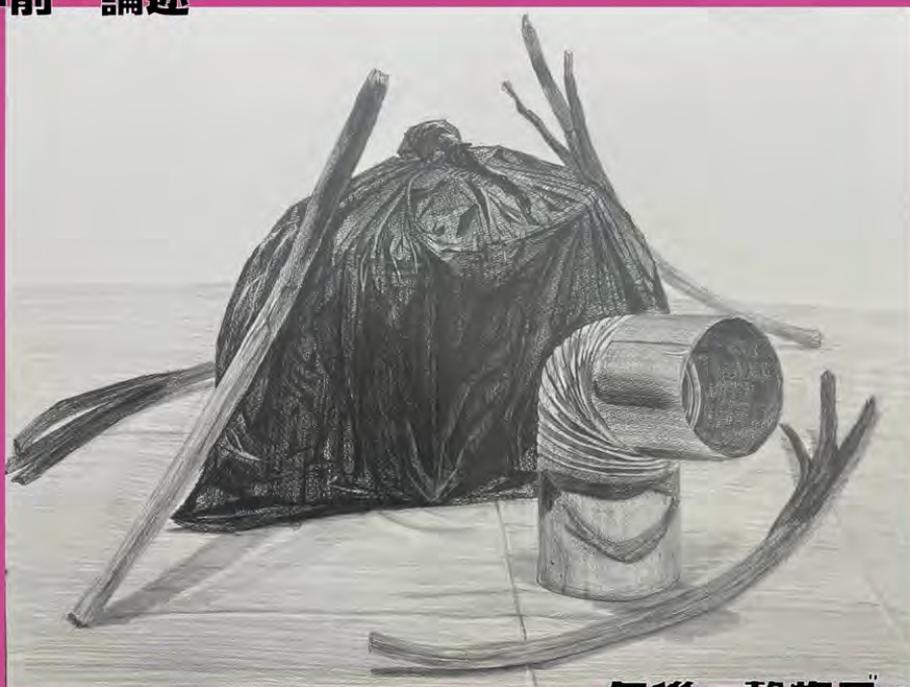
近年、他文化を都合よく流用する「文化の盗用」が問題視されることが増えていく。文化の盗用は、力に上下関係があるときに問題となる。芸術において人種で差別されることは昔からあり、現在の構造的な差別に着すべきである。ただ、芸術は異文化から刺激を受け発展し、現代美術には挑発的な表現で議論を喚起する側面もある。作品に問われるのは、歴史や文化を踏まえ、どのような問いや思想を投げかけるかである。

上記の通り、他文化を芸術に取り入れる際は、歴史や文化を踏まえることが必要だ。この例として、近年問題となった作品が挙げられる。バービー人形の実写映画と原子爆弾の映画が同時期に放映された際、二人のファンが両作品のコラージュを製作し、Twitterに投稿した。この作品は、日本に投下された兵器を面白半分に芸術に取り入れたとして、大変な問題になった。このことからわかるように、歴史や文化への理解や配慮を欠くことで、その国の尊厳を損害することがある。

しかし、本文で挙げられているような「ラ・ジャポネーズ」の前で着物を試着し撮影する企画が、尊厳を欠く行為となるだろうか。先述した戦争兵器を扱う作品と異なり、この企画は他者を傷つけるようには思われぬ。本文では、このような企画を文化の盗用と感じる理由として、普段の生活や政策の中で虐げられていることを挙げていた。そうならば、対処すべきは差別や政策であり、問題なのは他文化を用いることではなく、差別や政策への不満により問題のない芸術作品に抵抗感を覚えることだ。

他文化への理解や配慮のある芸術は、相手の国への興味や尊重に繋がる。このような作品を「文化の盗用」として抑制することは、自ら理解を拒むことになり得る。つまり、他文化を作品に組み込むことは、その文化への理解や尊敬を深められる。ただ、他文化に関わる作品を製作する際には、歴史や文化を踏まえることが必須である。

午前 論述



午後 静物デッサン

社会に開かれた存在として人々に影響を与えるミュージアムは芸術や社会などの基盤を支え地域のあり方に示唆を与えるだけではなく、人々の関係を生み出す場として地域社会を変える役割を果たしている。現代ではこどもの教育や地域の空洞化といった様々な社会の課題を抱える地域がある。人々のつながりや関係でできている社会を変化させ、活性化させるにはミュージアムの存在が重要な役割を果たすと筆者は述べている。

私もミュージアムは人々の関係を作り出し、地域を活性化させる役割をもっと考える。

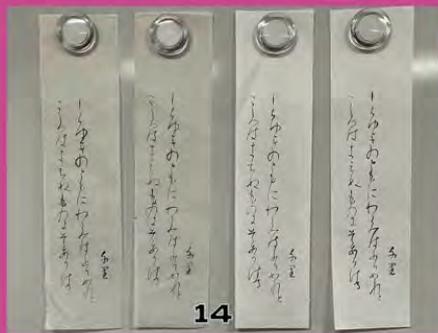
私が小学生の頃に社会教育の一端として歴史博物館に行った。その時に私は自分が住む地域の歴史や文化を具体的に知り、体験することで自分なりの地域に対する考え方を持つことにもなった。さらに周りの人々と交流し意見を深めあうことで新たな関係性や観点を獲得することができた。このようにその地域の将来を担う人材をミュージアムを通して育てることで今後の地域社会がより充実し、地域に根ざした活動が広がっていくと私は考えた。

一方で、ミュージアムの専門性が高いがあまりに来館者数が芳しくない地域があるのも確かだ。情報機器を利用して簡単に自分の知りたい情報が手に入る現代では、学校教育を通じてミュージアムに行くきっかけを作ることも必要とされると私は考える。また、社会に開かれた存在としてのミュージアムを理解するためにも教養としての知識を得ることが必要になると感じる。

新たな地域社会や文化の一面を知るだけでなく、人々の関係を築けるミュージアムには欠かせないものである。情報入手が便利になった時代で、ミュージアムに行くことは自分が知らない地域の魅力を見つけるきっかけにもなる。従って地域を担う人々に教育の一端としてミュージアムに行く機会を設

けることは非常に有益な役割を果たすと私は考えた。

午前 論述



午後 書

自分はデザインの案を下書き用紙に殴り書きして、それを文章化してから絵を描いていました。話を広げて、細部まで内容を詰められるように、なるだけ興味のある、やってみたいことを形にする感じでデザイン案は作っていました。また、利点や問題点を述べる大問1の方で書いたことが大問2のヒントになったり、情報を整理する手助けになったりするので、2つの大問を別々に考えないようにしていました。

論述と書

まとめて Q&A

1・私は辛い時、気分転換するようなことがあまりできていませんでした。気楽に行こうと思えたのは推薦入試に落ちてからで、そこからは吹っ切れて気持ち的に余裕を持って勉強することができました。人にもよると思いますが、私は自分に負荷をかけすぎず、体を動かしても心持ちはゆったりとしたほうがうまくいきました。

- ・実際に合格した時のことを考えていました。
- ・僕は、受験を非常に楽観視していたので、つらいことはほとんどありませんでした。しいて言えば二次試験が終わった直後大丈夫だったかなと思う程度でした。その不安も、後期に絶対に受かるような滑り止めを入れておいたのですぐに解消されました。

2・覚えてない

- ・野菜炒めです。
- ・ホテルに泊まるのが楽しく、なんとなく浮かれていたのも、その日は清六屋でラーメンを食べた後に、ホテルでカップラーメンやお菓子を買って一人パーティーをしていました。

3・つくば駅周辺のコンビニで昼ごはん用のおにぎりを買おうとしたらほぼ全てのおにぎりが売り切れていたこと。

- ・受験日の前の日から全く眠れず、結局寝られたのが3時ごろだったので寝不足のまま試験に臨みました。ぜひこれから入りたい人には知っておいてほしいポイントです。

4・ADPで自分の興味あることに取り組める点。

- ・全ての授業が、楽しいです。
- ・芸術やデザインの実習だけでなく、理論的な部分も同時並行で学んでいるところが非常に面白いです。また、ほかの領域や学群の授業を取れていることも興味の幅を広げられて楽しいです。

5・ADP

- ・授業の宿題の持ち越しについてであれば、春Aの時点でデザイン基礎演習、プレゼンテーション基礎演習です。

受験生に一言

共テE判定でも奇跡はある！諦めないで！

共テ対策はもちろん、勉強はしておいて損はないので頑張ってください。サボると入学後自分の学のなさに絶望します。実技もコツコツやれば伸びると思うので焦らずに頑張ってください。実技は特に周りと比べると辛くなることがあるので、周りだけでなく過去の自分とも比べたほうが成長を感じれてモチベ上がる気がします。

自分の絵に自惚れずに厳しい目で周りと比較されるようにならないと伸びないので、最後（試験中）まで自分に足りないところを探し続けてほしいです

時間を気にするのはいいことだけど、焦りすぎずに！その時その時にできることを着実に進めていきましょう！応援しています！

芸術系は楽しすぎます。早く一緒に勉強しましょう～！

落ちるはず無い！って思うのが冷静になる上で一番大事です！

自分は芸術系でない高校出身、さらに高3夏休みから実技対策を始めた者です。やりたいこと、好きなことに向かって突っ走ればなんとかなります。がんばれえええええええ

僕は共通テストが終わった二次試験の一ヶ月前までまともに絵を描いたことのない人間でしたが、筑波大学の試験方式をうまく使ってこの大学に入ることができました。実力は大学に入ってからでもつけていくことができるので、まずは大学に入るために必要なことを考えながら今後の何ヶ月かを過ごしてほしいです。

学力も求められる場所なので、独特の美的センスを持っているけれどちゃんとそれを言葉にして伝えられる人が多いです。自分と他人の相違や今までになかった視点を負フィンの会話から得られるので、将来人と関わりながら活動したい人には向いている場だと思います。

これから楽しい生活を送れるように、今の受験勉強は、勉強だと思わずに頑張ってください！

勉強と実技の両立は大変だと思いますが、頑張ってください！体調管理はしっかり、。！！

受験は孤独な戦いになるかもしれません。特に地元の学校で一緒に芸術を目指すライバルがいない人もいます。他の受験生のことが気になってしまうかもしれませんが、自分を信じて、人事を尽くし、天命を待ちましょう！

推薦は実技の演習としてとても良い。受けてるか受けてないかで一般で心の余裕が違う。どんな試験形式なんだろうと見にいき、一般の予行練習のような気持ちで受けてほしい。できれば関東圏の、人数が多く有名な美術予備校に通ってほしい。早いうちから、普段は通信化、夏休みは夏期講習などに参加してほしい。諦めずに自分の得意なことを伸ばして頑張ってください！

頑張ってください！

協力：芸専1年有志

編集：堀 山田 佐藤